

地球のコト、考えよう。
描いてみよう。

こども
エコ・
コンクール

入賞作品集 第1回-第13回



作品集に^よらせて

こどもエコ・コンクールは、ねり☆エコ（練馬区地球温暖化対策地域協議会）の発足2年目から毎年開催し、2023年度（令和5年度）には13回目を迎えました。開催当初から力作が寄せられ、現在は当初の約5倍となる約2,500点の応募をいただいています。小中学生の皆さんの環境問題に対する意識が年々高まっていると感じます。

ねり☆エコホームページでは、これまでの入賞作品を作者・審査員コメントとともに紹介してきましたが、今回、作品の歴史を振り返り、今後のコンクールの参考となるよう作品集を作成しました。

練馬区では2050年までにゼロカーボンシティ（二酸化炭素排出が実質ゼロのまち）の実現を目指しています。小中学生の皆さんから寄せられる作品を通じて、地球温暖化などの問題に対する強いメッセージを区民の皆さんに伝え、一人ひとりが足元からの取り組みを進めていくきっかけになることを期待しています。

こどもエコ・コンクール 二次審査員
練馬区地球温暖化対策地域協議会
前会長 横倉 尚



こどもエコ・コンクールとは

ねり☆エコでは、ねりまの小学3年生から中学2年生までを対象に、地球環境に関する絵のコンクール「こどもエコ・コンクール」を開催しています。作品の審査には、ねり☆エコ会員および練馬区美術家協会、練馬区立美術館にもご協力いただいています。

2011年度（平成23年度）の第1回～2023年度（令和5年度）の第13回までに、身近なことから地球規模のことまで、自分が今感じていることや興味があること、調べてみたことなどを絵で表現した、19,957作品の応募がありました。

練馬区役所アトリウムや図書館、リサイクルセンター、ねり☆エコのイベントなどでは、入賞作品などを展示する作品展を開催し、多くの方々に作品をご覧いただいています。

ねり☆エコ（練馬区地球温暖化対策地域協議会）とは

練馬区地球温暖化対策地域協議会は、区民、事業者、区などが連携・協力して日常生活から発生する温室効果ガスの排出量を削減するため、2010年（平成22年）5月に発足しました。2024年（令和6年）6月現在26会員が加盟し、地球温暖化対策の普及・啓発事業を中心に活動しています。愛称は、「ねり☆エコ」です。

発足からこれまで、イベントや講座・講習会の開催、小中学生を対象としたこどもエココンクール、ホームページでの情報発信などにより、練馬区の地球温暖化対策の一翼を担っています。

目次

作品集に寄せて

練馬区地球温暖化対策地域協議会 前会長 横倉 尚 1

こどもエコ・コンクールとは..... 1

ねり☆エコ（練馬区地球温暖化対策地域協議会）とは..... 1

こどもエコ・コンクール 入賞作品

第1回（2011年度 / 平成23年度）..... 3

第2回（2012年度 / 平成24年度）..... 7

第3回（2013年度 / 平成25年度）..... 12

第4回（2014年度 / 平成26年度）..... 16

第5回（2015年度 / 平成27年度）..... 22

第6回（2016年度 / 平成28年度）..... 28

第7回（2017年度 / 平成29年度）..... 34

第8回（2018年度 / 平成30年度）..... 40

第9回（2019年度 / 令和元年度）..... 47

第10回（2020年度 / 令和2年度）..... 54

第11回（2021年度 / 令和3年度）..... 61

第12回（2022年度 / 令和4年度）..... 68

第13回（2023年度 / 令和5年度）..... 75

<寄稿>こどもエコ・コンクールを振り返って

こどもエコ・コンクール 二次審査員

練馬区美術家協会 会長 島田 紘一呂 82

審査の様子・作品展の様子..... 82

ねり☆エコホームページ案内・

ねり☆エコマスコットキャラクター紹介 5

